

# 地域の活動に がんばる若ものを 応援します

この「コミュニティ・ユースサークル助成事業」は、地域で活動している青年がリーダーとなって、自分たちの成長や地域活動の貢献、青年や子どもたちを対象とした自主的な活動等、青年の相互交流と豊かな人権感覚を身につけることを目的として、活動しているまたは活動を行おうとしている青年の団体（グループ・サークル）に支援します。

## 募集期間

2005年5月2日（月）～5月31日（火）

## 申請先・問い合わせ先

〒556-0028

大阪市浪速区久保吉1-6-12 大阪人権センター内

財団法人大阪府人権協会 事業局

電話 06-6568-2983 FAX 06-6568-2985



さい だん ほう じん おお さか ふ じん けん きょう かい  
財団法人 大阪府人権協会

# 募 集 要 項

## 事業実施主体 (対象となる団体等)

応募の対象となる事業実施主体(活動及び団体)は、大阪府内(全市町村)の各地域で活動しており、次の①・②のどちらかに該当するものとします。

- ①地域で青年がリーダーとなって、自主活動を日常的に行っている団体等
- ②これから地域で青年がリーダーとなって、自主活動を日常的に行おうとする団体等

## (1) 対象となる活動内容

具体的な活動内容については、次に掲げるものとします。

- ①人権学習等の人権問題活動
- ②福祉(障害者・高齢者等)に関するボランティア活動
- ③高校生や大学生の中途退学防止、学業継続活動
- ④子ども(小学生・中学生)との関わり活動
- ⑤祭り、イベント活動
- ⑥文化・スポーツ、音楽活動
- ⑦自然体験、学習活動

## (2) 事業実施期間

2006年3月1日までに終了する事業

## (3) 限度額及び対象経費

- (1) 限度額 事業実施に必要な予算について上限20万円までを助成します。
- (2) 対象経費 ①会場費(会場借上料、備品使用料等)  
②報償費(講師謝礼等)  
③事務作業経費(切手代、消耗品費等)  
④印刷費(チラシ等)

## (4) 募集事業数

大阪府内の全市町村から4事業程度

## (5) 募集期間及び申請方法等

### 募集期間

2005年5月2日(月)～5月31日(火)まで【必着】

### 申請方法

実施しようとしている事業企画案を「事業計画書」に必要事項を記入し、募集期間内に大阪府人権協会へ郵送または持参して下さい。

## (6) 事業説明会及び選定方法・審査結果

- (1) 「事業募集説明会」(申請書かきかた講座)への参加  
応募する団体等は、4月23日(土)に当協会が開催する「事業募集説明会」に参加して下さい。
- (2) 選定方法
  - 応募内容の選定は、当協会の「地域青年人材育成事業」企画委員会で書類選考を行った後、面接での選考(事業プレゼンテーション)をおこない、決定します。
  - なお、応募が多数あった場合は、①新規性(事業内容または団体)、②継続的な発展性のある事業、などを優先いたします。
- (3) 審査結果  
審査結果については審査終了後、6月中旬頃に文書をもって通知します。

## (9) 助成決定団体

- ①対象となった事業については、事業終了した後で速やかに(2週間以内程度)所定の「事業実施報告書」にて、必要書類を添えて報告書の提出をしていただきます。  
(必要書類とは、実施した事業の風景・参加者の様子等の写真5枚程度、参加者の感想文数枚、開催にかかわるチラシ等です)
- ②また、実践交流等で実践した事業の報告をしていただきます。

## これまでの実践団体一覧

行政区	団体名	事業名・内容
八尾市	NPO法人 トッカビ子ども会 ユースクラブ	異文化ルーツの中学生のための勉強会 在日コリアンの青年が中心となって、異文化ルーツの子どもたちに、学校の授業を補うような学力保障の場を提供し、異文化ルーツの子どもたちが将来に向けて希望を持った進路選択ができる力をつけさせる。
大阪市	Ever Freedom for Children	ユースリーダーの支える子どもによる子どものための運営基盤強化 子どもが主体的に活動できる組織運営体制を整えるため、これまで活動のサポートをしてきた大人スタッフも含め、ワークショップ形式でこれまでの総括と評価を行い、今後の活動に向けた基盤強化と個々のスキルアップをはかる。
大阪市	部落解放同盟 西成支部青年部	青年太鼓教室・交流事業 ①太鼓教室を通じて青年が交流を深める。②太鼓の歴史を学ぶことで人権問題について考える機会を提供。 ③障害児の太鼓グループとも交流を深め、今後のボランティア活動推進に向けたきっかけづくり。
大阪市	部落解放同盟 南方支部青年部	2003 ミナミガタ ミニサッカー大会 ①地域内外の交流を促進する。②公園を利用している青年を中心に事業を行うことで、相互の理解、親睦をはかり、公園を拠点とした青年活動のより一層の促進をめざす③事業を通して技術を高めることをめざす。
八尾市	部落解放同盟 西郡支部青年部	小学生の学力支援 ①将来を見据えた小学校での基礎学力の定着②授業に集中できない子どもに対しての指導③「つながり」づくり④学校に行くことのできない子どもに対しての学力支援⑤小学生に人権問題・部落問題に触れる「きっかけ」づくり⑥本当に学力面・生活面でしんどい子どもを見つけ出す。
松原市	GOTTA	人権学習交流促進事業 被差別の立場におかれている方や組織との交流。交流活動の活性化とネットワークづくりの支援。
大阪市	いっからゼミナール	いっからゼミナール小学部 総合学習活動 小学生を対象にした学習支援の一環で、週に一度、子どもたちの学習意欲(インセンティブ)や交流促進を図るため、総合学習を子どもたちと一緒に企画し、行う。